

梅雨を吹き飛ばせ！JAC だ！ニュースレター 2 号だ！

JAC の皆さん、おかわりありませんか。大変お待たせ致しました。そんなわけで、ニュースレター第 2 号をお届けします。各コミティの活動のほか、日本オフィスや同窓生の皆さんからの情報がいっぱいです。
(大事なお知らせもあるので、ちゃんと読んでくださいね。)



貸切り
囲炉裏

ネリー

イエレ

宴会部長さんと一緒に

早速ですが、、役員会からのお知らせです。

さて、6月末をもって昨年 10 月の JapanReunion2003(JR3)でスタートした新生 JAC の平成 15 年度の活動が終了します。従来(通常の活動を行っていた頃)は年度の終わり、あるいは初めに総会を開いていましたが、常に出席者の確保に苦勞し、会を運営するための仕組みの一つである総会が 1 年の目的化していたことが反省点としてあげられていました。そこで、JR3 でご承認頂いた新たな会則では実質的な活動を重視し、同窓生が物理的に集まる総会の開催は“原則”として、郵送やインターネット経由での意思伝達や決定を柔軟に取り入れていくことになりました。

それも踏まえ、今年度は、昨年 10 月に活動を再開して変則的に9ヶ月間しかなく、大きなイベント等を行う準備期間がなかったため、郵送によって活動報告と決算報告および役員改選を行います。大まかな活動報告については、このニュースレター第 2 号で代えさせて頂き、決算報告と新役員立候補者の紹介については 7 月半ばまでに別途、皆さんに通知する予定です。皆さんには、それぞれの議案について返信ハガキで承認・不承認の表明あるいは投票を行って頂くことになります。ご協力をよろしくお願い致します。詳しくは次の通知をお待ちください。

というわけで、皆さんから新役員の立候補を募集します！ JAC は人材の宝庫なので、やる気になれば相当面白いことが実現できますヨー！！ さあ、どんどん手を上げちゃいましょう！ 6月30日(水)が立候補×切です。 関心がある人はまず、JAC アドレス: JAC@upwithpeoplejapan.gr.jp か河村会長: 090-7823-4093 までご一報ください。
自己紹介と抱負については別途、お伺いします。ポストは以下のとおりです。

- ・ 会長 1 名
- ・ 副会長 5 名: 今年度は 2 名でしたが、各コミティに対する支援を強化するため増員することになりました。各副会長の担当業務は、選出後、役員会の中で決定してもらいます。(担当業務は、会則にもあるように UWP サポート、ネットワーキング、情報・PR、ファンドレイジング、コミュニティサービスなどを想定しています。)
- ※ なお、会計ポストについては、今年度同様、ファンドレイジング担当役員を兼ねるものとして、副会長ポストに含めることにしました。

また、今回は郵送を基本としますが、郵送経費の占める割合が毎年大きくなっているため、皆さんから頂く会費を効率的に活用できるよう、今後は可能な限りインターネットによる通信を活用していきたいと考えています。そこで、ウジャに登録されている方以外で電子メールアドレスをお持ちの方は、是非アドレスをお知らせください。連絡は JAC アドレス: JAC@upwithpeoplejapan.gr.jp まで、よろしくお願い致します。

よっ！ご兩人！！

ご結婚おめでとうございます。

去る 2004 年 3 月 21 日、都内にて、UWP 同窓生を中心としたメーリングリスト「うじゃ」の管理人である吉田典之さん(86A)と飯田昭子さんの結婚式二次会「ラ・フィエスタ！」が行われました。「結婚するならノリさんみたいな人を！」と JAC の独身女性に言い続けた同窓生(匿名)の努力も空しく、ノリさんの心を射止めたのは、UWP 同窓生ではなく、海外の教育を支援する里親の会で知り合ったという飯田昭子さんでした。国立音大の器楽学科でピアノを専攻し、ウィーン国立音大に留学という素晴らしい経歴を持つ、誰もが納得の美しく素敵な女性です。
「ラ・フィエスタ！」は、二人がマリアッチの歌と共に登場し、新郎ノリさんが友人とトランペットを演奏するなど、音楽がいっぱいでした。ノリさんと昭子さんの知られざる一面を暴露する「ノリさんと昭子さんに関するクイズ」では、あまりに正解が意外だったためか、予想に反して勝ち抜き戦に残る人が足らなくなってしまう、途中でルールを変えるという一幕もありました。

それでは、ここで皆さんにも当日のクイズから一問！
昭子さんが好きなノリさんの体のパーツは？「厚い胸板」「優しい目」のどちらでしょう？
正解は…ご本人に直接聞いてみてください。 ノリさん、昭子さん、末永くお幸せに



JACCS CS活動第一弾！日の出太陽の家 訪問

2004 年 1 月 17(土)、18(日)

2004 年 1 月 17、18 日の二日間 JACCS 活動第一弾として、アップ参加前のオリエンテーション合宿でなじみのある、あの懐かしい「日の出太陽の家」にて一泊二日のCS活動をしました(交流会 & あのなつかしの武家屋敷での宿泊)。今回は、参加者 7 名の中に 2000E のスイスの女の子ネリーも特別参加でちょっと国際的なCSになりました。

太陽の家の宴会部長さんをはじめ、施設の皆さんの大歓迎ぶりに思わずところが熱くなった！活動が休止状態だったアップウィズピープルのことを楽しみにしてくれていることがとてもうれしかった。施設到着後、施設のみなさんとお茶とおやつを一緒に、みなさんとお近づきになれるよい機会になりました。私のテーブルでは会話に花が咲きました！

おやつのと、太陽の家のボランティアできていたセルビア・モンテネグロ人のイエレナさんという女性とも出会った。彼女に改めて太陽の家の施設に関する説明を受け、その後みんなで夜に行われる交流会の歌の練習をして、いざ交流会へ。まず最初に自己紹介、それからおなじみアップウィズピープルソングから始まり、施設の方の 18 番の曲を数曲みんなで歌いました！みんなで輪になって歌っているとき私の隣にいた女性が私の手を握ってありがとって言うてくれた。楽しそうにしてくれていることがとても嬉しくて、私の心はあつく感動してしまった。感動の涙を必死にこらえながら、うれしくて笑顔がずーと崩れなかった。最後のナンバーはラバンバ！みんなで踊って大盛り上がり！そのうちディスコ状態になり、施設のみなさんと一緒に踊りまくっていました！いままで、ここまで盛り上がった交流会があったらうかと。私の記憶では今回が一番盛り上がった気がした。

大盛り上がりの交流会を終え、参加同窓生プラス、イエレナさんと囲炉裏を囲んでのタイ鍋パーティー……。外は雪降る真冬、築 120 年の木造武家屋敷はそりゃ寒かった～。けれども盛り上がりました。

ネリーが来てくれたこともとてもよかったし、イエレナさんとの出会いもとても素敵な、新たなつながりができた活動になったと思います。(徳永 亨子 98B)

新企画！キャンププロジェクト！

JAC 役員会では UWP の日本ツアーがやって来た時に、UWP のスチューデントをキャンプリーダーとした子供向けのキャンププログラムを JAC で主催するプロジェクトを考えています。まだアイデアの段階ですので、より多くの同窓生の意見を取り入れながら来年春の実施を目標に具体化させて行きたいと思っています。

キャンプと言ってもテント張ったり、河原で BBQ したりといった事ではなく、(もちろんそういう事もアリですが)どちらかと言うと“合宿”と言う感じかもしれません。ですから場所は青年の家や少年自然の家、ユースホステルの様な場所になるでしょうか。プログラムの内容としては堅苦しく言ってしまうと“国際理解教育”をメインにしたものになるでしょう。違ったバックグラウンドを持った人とのコミュニケーションを子供達が体験しながら学べる環境を提供。アウトドアのアクティビティや各種チームビルディングプログラムを通じて体験してゆく。グループが各都市 1 週間滞在してツアーを回る、その 1 週間をまるごとキャンププロジェクトでホストし、スチューデントにとっては他のコミュニティー滞在とは違った体験、日本でのキャンプリーダーとしての経験が得られます。

皆様からの色々なアドバイスをお待ちしております。

<アイデアをください>

- 活動内容の参考になりそうなプログラムに係わった事がある。
- プログラムの中のアウトドア活動についてのノウハウ。

<情報をください>

- 英会話学校とキャンププロジェクトを結べる。
- キャンププロジェクト向けの空き施設等(売りに出されている保養所施設等?)がある。
- 学校の生徒には是非ともこういったプログラムを体験する機会をあげたい。
- 企業の社会貢献活動の一環として会社のイメージアップに繋がる活動先を探している。
- 実家が花火問屋なので、夜のアクティビティ用に花火くらいなら寄付できる。
- ボーイスカウト/ガールスカウト等団体として参加者募集できるかもしれない。
- プロジェクトチームのオフィススペース、オフィス機器を貸してあげられるかもしれない。

など。

キャンププロジェクトについて、近日中にこの計画を検討するためにミーティングを持ちたいを考えています。ミーティングは今回東京になってしまいますが、興味のある方はご連絡ください。スケジュールを調整します。また、東京まで出て来られないが興味のある方、もう少し詳しく話を聞いてみたい方、プロジェクトの企画、運営に係わりたい方等等、<JAC@upwithpeoplejapan.gr.jp>までご連絡ください。(又は河村基の携帯までお電話ください。090-7823-4093)



どうこいマサヨです。

5月初旬、日本の国技である『大相撲』を同窓生 8 名で観戦してまいりました。日本の国技でありながら、ファンの少ないこの競技。どうこいは両親の影響から幼い頃から慣れ親しんでおり、一度は UPPIE の中で、『大相撲観戦ツアー』を企画・実行したいと思っており、今回その念願がなったわけでございます。

今回は樹席での観戦と相成ったわけですが、実はどうこいも樹席は初めて。経験ない方・・・大多数ではありましようが、1 度は経験しておくのは悪くないと思われます。樹席自体はとても狭いのですが、相撲の勝負は一瞬で決まる為、かなり集中してみてもあまり気になりませんでした。

相撲といえば「ちゃんこ」。本来なら相撲観戦とともに本場の幕内弁当食べへの、ビール呑みへの、お土産もらいへのするのですが、夕飯をちゃんこで・・・ということもあり、観戦中の呑み食いはちょっと控え、その後のちゃんこに備えました。さらに 5 人の同窓生が加わり、楽しいひと時を過ごすことができました。そして、腹もふくらみました。力士達はあんなのをどれだけ食べているのでしょうか？ちょっと気になります。ちなみに今回のちゃんこは『みそ味』。さて、次回は皆様どのようなお味がお好みでしょうか？またの機会にお会いしましょう。